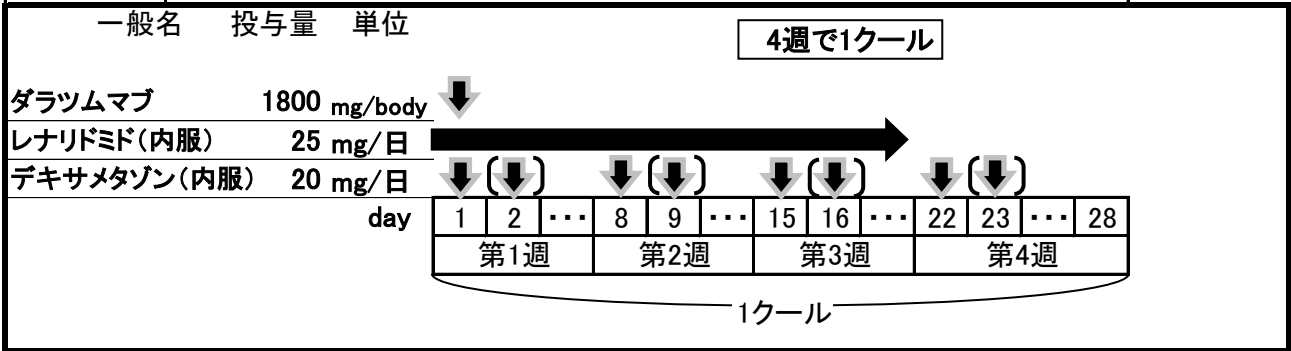


レジメン名	DLd③(7クール目以降 ダラツムマブ+レナリドミド+デキサメタゾン)
がん種	多発性骨髄腫




Day1

経過時間

メイン	側管
-----	----

ダラキューロ投与の1時間前に内服
 カロナール(200) 4錠
 オロパタジン(5) 1錠
 デキサメタゾン 20mg




皮下注(腹部)
ダラキューロ

※ ダラキューロの皮下注射方法 ※

- 臍から左右に約7.5cmの腹部に約3~5分かけて15mLを皮下注射。
- 前回投与時と左右逆側に投与。
- ダラキューロ以外の薬剤を皮下注射する場合は、原則として腹部以外(上腕、大腿など)に投与すること。
- 投与中にInfusion reactionや痛みが発現した場合は、減速あるいは中断する。中断後の再開時は左右逆側の腹部に投与可能。
- シリンジへの採取から4時間以内に投与を終了する。
- 初回投与終了後、少なくとも6時間は定期的にバイタルチェック。

【内服併用あり】
day1~21に
レブラミド
! 服用量に注意!

投与部位と投与順番例



経過時間